

平成26年度 東京大学入札監視委員会 議事概要

開催日時及び場所	平成27年3月23日(月) 東京大学施設部(角川本郷ビル4階) 中央会議室	
委員	委員長 清水 幹裕 (弁護士) 委員 蟹澤 宏剛 (大学教授) 委員 竹内 啓博 (公認会計士・税理士)	
審議対象期間	平成26年1月1日から平成26年12月31日に契約締結した案件	
抽出案件(合計)	5 件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立ては無し。  抽出案件の個別審議に当たっては、委員長を含む全委員が全案件の審議を行った。
工 事	4 件	
一般競争入札	3 件	
随意契約 (政府調達に関する協定対象工事)	1 件	
設計・コンサルタント業務	1 件	
簡易公募型プロポーザル方式 (拡大)	1 件	
委員からの意見・質問およびそれに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申または勧告の内容	なし	

質 問	回 答
<p><b>1. 東京大学において発注した建設工事及び設計・コンサルタント業務について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札結果等に関する点検事項に関して、昨年度より改善がみられる内容、またその理由は何かと考えられるか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度より入札参加条件の規模等を緩和し、広く参加者を募った結果、1者応札率が改善された。</li> </ul>
<p><b>2. 再苦情申し立て状況報告について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>	
<p><b>3. 談合情報等報告について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>	
<p><b>4. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>	
<p><b>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出条件の審議について</b></p> <p><u>① (本郷)赤門総合研究棟一部とりこわしその他工事(再公告)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目の公告では低入札調査中に業者より辞退の申し出があったということか？</li> <li>・指名停止はどのくらいの期間行うのか？</li> <li>・競争参加申請はしたが応札者が減ってしまう理由は何か？</li> <li>・入札参加に係る営業所所在地の条件は東京都内のみになっているのか？</li> <li>・本工事は取り壊した後に建物を建てるのか？落札者は別業者か？</li> </ul> <p><u>② (柏)第2総合研究棟スパコン(Ⅱ期)電気設備工事</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落札業社はどこに所在する会社か？</li> <li>・低入札事情調査では、決まった項目の資料の提出を求めるのか？</li> <li>・信用状況や経営状況はどうやって調査しているのか？</li> <li>・品確法及び入契法等が改正になった。低入札調査の際も、単に工事の履行という観点だけでなく、下請け等にしわ寄せがいかないことを確認する項目が加わっても良いと考えられるかどうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうである。業者から入札価格の積算に過失があり、辞退したいとのことだった。</li> <li>・本件では、3ヶ月の指名停止期間とした。</li> <li>・別の工事を受注したので当該工事に技術者を配置できなくなった等の理由である。</li> <li>・工事場所や施工規模によって所在地を決めているが、通常、東京都内の工事は東京のみ、柏の工事は東京及び千葉などになっている。</li> <li>・そうである。建物の落札者は本件とは別の業者である。</li> <li>・本社は都内23区に所在している。</li> <li>・そうである。資料に基づいて調査している。</li> <li>・経営状況に関しては損益計算書等に基づき確認している。信用状況に関しては指名停止状況等に基づき審査している。</li> <li>・その点も視野に入れた調査について検討したい。</li> </ul>

質 問	回 答
<p>③ (本郷)本部棟昇降機一部改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部分改修ということだが、制御系のみが今回の改修対象か？</li> <li>・元請けのエレベータ会社との契約か？</li> <li>・今後のエレベータ工事についてはどう考えるか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御系改修及び準撤去改修が本工事の対象である。</li> <li>・そうである。</li> <li>・今回の本省からの通知を踏まえ対応したい。</li> </ul>
<p>④ (本郷)国際科学イノベーション総括棟(仮称)新営工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・随意契約を行う際の根拠はあるのか？</li> <li>・入札に関しては2回とも参加者は1者だが、同一会社か？</li> <li>・多くの企業が施工したがるような案件だと感じるが、そうでもないのか？</li> <li>・昨今は震災等で工事へ配置する人員が不足しているようだが、何か対策は行っているか？</li> <li>・発注時期をずらす等も検討すると良いかと思うが。</li> <li>・再公告の際は予定価格は変更したのか？</li> <li>・参加条件の実績の加減についてはどのようにしているか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学の会計規程に基づく。</li> <li>・全て同一業者である。</li> <li>・本工事に隣接して施工中の建物があり、別の業者は工事車両や仮設計画上のリスク等を考え参加を見合わせたのかもしれない。</li> <li>・工事内容や規模により参加資格条件の緩和などを行っている。</li> <li>・発注時期を早めるのは、予算の関係や設計期間の短縮等を伴うので難しい。また、遅くするのも供用開始時期の問題等があり難しい。</li> <li>・設計を見直した部分もあり、調整した。</li> <li>・工事内容や規模により設定しているが、近年は、対象工事の半分程度の条件にしている。また、再公告では問題のない範囲でより競争性を高めるよう努めている。</li> </ul>
<p>⑤ (柏)生産技術研究所研究・実験棟新営その他(設備)設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロポーザル発注の中では、今回の参加者数は多かった方か？</li> <li>・建設コンサルタント選定委員会の構成員は誰か？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多かった方である。工事に比べると設計の方が参加者が多い印象がある。</li> <li>・構成員は、本学の選定委員の規程に基づいている。</li> </ul>